

平成22年1月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成21年12月3日

上場会社名 ピープル株式会社

上場取引所 JQ

コード番号 7865 URL <http://people-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役

(氏名) 桐渕 千鶴子

問合せ先責任者 (役職名) IR担当

(氏名) 飛田 留美子

TEL 03-3862-2768

四半期報告書提出予定日 平成21年12月4日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満四捨五入)

1. 平成22年1月期第3四半期の業績(平成21年1月21日～平成21年10月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年1月期第3四半期	2,006	9.8	169	142.9	153	248.5	90	—
21年1月期第3四半期	1,828	△0.2	69	34.8	44	△42.3	△91	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年1月期第3四半期	20.74	—
21年1月期第3四半期	△20.86	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年1月期第3四半期	2,237	1,812	81.0	415.74
21年1月期	1,989	1,752	88.1	402.15

(参考) 自己資本 22年1月期第3四半期 1,812百万円 21年1月期 1,752百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年1月期	—	—	—	25.00	25.00
22年1月期	—	—	—		
22年1月期 (予想)				—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成22年1月期の期末配当予想につきましては、年末商戦を見極めた上で別途発表させていただきます。

3. 平成22年1月期の業績予想(平成21年1月21日～平成22年1月20日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,846	7.4	260	40.4	—	—	—	—	—

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

経常利益、当期純利益および1株当たり当期純利益につきましては、予想対象から除外させていただいております。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年1月期第3四半期	4,437,500株	21年1月期	4,437,500株
② 期末自己株式数	22年1月期第3四半期	79,816株	21年1月期	79,816株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年1月期第3四半期	4,357,684株	21年1月期第3四半期	4,357,684株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

2. 当事業年度より「四半期財務諸表等に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

5. 平成22年1月期第4四半期(平成21年10月21日～平成22年1月20日)および
平成22年1月期通期(平成21年1月21日～平成22年1月20日)の業績予想

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		第4四半期 (当期)純利益	1株当たり第4 四半期 (当期) 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
22年1月期第4四半期	840	(2.1)	91 (△21.1)		※	※	※	※
21年1月期第4四半期	823	(△3.9)	116 (△13.1)		76 (△34.8)		15(△73.1)	3 47
22年1月期通期	2,846	(7.4)	260 (40.4)		※	※	※	※
21年1月期通期	2,650	(△1.4)	185 (0.3)		120 (△37.8)		△76 (－)	△17 39

(注) ※の経常利益および当第4四半期(当期)純利益ならびに1株当たり当第4四半期(当期)純利益につきましては、予想対象から除外させていただいております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

	第3四半期会計期間 (平成21年7月21日～ 平成21年10月20日)	対前年同期間比 (ご参考)	第3四半期累計期間 (平成21年1月21日～ 平成21年10月20日)	対前年同期間比 (ご参考)
売上高	809百万円	9.0% 増	2,006百万円	9.8% 増
営業利益	109百万円	20.7% 増	169百万円	142.9% 増
経常利益	111百万円	101.7% 増	153百万円	248.5% 増
第3四半期純利益	66百万円	-	90百万円	-

売上高、第3四半期9.0%増で上半期の好調を維持、当33期第3四半期累計9.8%増収へ

当33期（平成22年1月期）の第3四半期の玩具市場全般では、一層個人消費低迷の影響が漂い、低単価商品の特定品のヒットはあるものの、全体を牽引するヒット商品には市場全般的に不足し、厳しい状況が続いています。当四半期は販売店舗によるお盆商戦やシルバーウィークなどのキャンペーンで、消費喚起の度に補充注文が誘導され、その後萎むといった具合に、需要は不安定で安売りの限界を迎えたかのように苦戦が続いています。

こうした玩具市況の中、当社の3歳未満の強力なコンセプト商材においては、消費低迷対策による安売りの直撃を免れながら、第3四半期に入り8月度のお盆商戦明け頃まで堅調な補充が続いてきました。しかし、玩具では当年度業績を左右する年末需要期を睨み、各社の計画商談に左右される10月度で仕入れ調整され、当四半期実績に影響し始めました。しかし一方で、消費低迷の影響を受けず実需要で前年対比消費者動員数が成長路線に乗った自転車の販売が飛躍し、第3四半期会計期間の売上高を前年同期間実績対比9.0%増まで持ち上げた為、当33期第3四半期までの累計の売上高は20億6百万円、前年同期間実績対比9.8%増と上半期の増収を継続しました。

乳児・知育カテゴリーでは、「熱中知育ボックス」（7,140円税込み）を当第3四半期で3年ぶりにリニューアル発売し、好調な販売を開始しました。大型で高額な商品群“熱中知育シリーズ3品”は5千円未満の商品群よりも消費低迷の影響が少なく、他社に競合の無い強味を見せています。

知育玩具等に比べると競合の激しい幼児玩具カテゴリーでは、お人形と遊ぶ事で2歳の「トイレトレーニング」に役立つおもちゃ「ぼぼちゃんのおしゃべりトイレ」（税込み価格1,659円）のヒット等が牽引し、流通段階で商材が見直され、人形市場低迷の影響を受けつつも縮小幅を穏やかに抑えながら推移しています。また、前年に無い「エコ」を遊びにした「エコパピエ」4,179円（税込み）も当第3四半期売上を支え、上半期からの同カテゴリー累計売上アップに貢献しています。

遊具・自転車カテゴリーは「いきなり自転車かじ取り式」が当第3四半期で発売後1年を越えましたが、需要飽和の様子を見せず依然成長路線を続けています。幼児自転車全般では消費低迷の影響を受けているはずですが、「いきなり自転車」は実売価格を下げなくとも売れるとの評判を引き出し、自転車流通への拡販後の販売店各社が価格競争しない状況で売り伸ばしているのが当期の特徴です。

増収、円高、自転車の構造改善等で累計営業利益142.9%増へ

当社では構造管理を徹底し、僅かな増収がすぐに利益増に反映する経営体質となっています。また、当期では若干円高に推移し微量に原価を下げた事もあり、当第3四半期を含めた累計営業利益は1億6千9百万円、前年同期間対比では142.9%増となりました。第3四半期における前年同期間では、自転車カテゴリーが製造原価高騰を直接受けていましたが、当第3四半期では、大きく増収につながると同時に、高騰した仕入れ原価が徐々に標準価格に近付いてきたことも実質利益構造改善となり、前年同期間対比営業利益増の要因となっています。

当33期第3四半期累計期間では、まだ当社の営業利益は売上対比ガイドラインである10%に不足していますが、上述のような営業利益構造改善が進んだことで、累計経常利益は1億53百万円となりました。前年同期間では株価の大幅下落を評価し減損を余儀なくされたため、純損失をだしましたが、当期は減損計上は無く、税引前純利益においても1億53百万円となり、税引後純利益では累計90百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における資産合計は、前事業年度末に比べて、2億47百万円増加し22億37百万円となりました。流動資産では、年末に向けて売上が増加するとともに、売掛金の回収が進んだこと等により1億72百万円増加し、固定資産においても主に投資有価証券の時価評価により75百万円の増加となりました。

負債は、主に、当第3四半期末をまたぐ仕入れ決済により買掛金が一時的に増加したこと、また、未払法人税等の計上により、前事業年度末に比べて1億88百万円増加となりました。

純資産は、保有株式の時価評価等により前事業年度末に比べ59百万円増加し、18億12百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は81.0%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物は、前事業年度末より98百万円増加し、11億85百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権やたな卸資産の増加による資金は減少しましたが、大幅な利益増により合計で2億55百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、金型等固定資産の取得および投資有価証券の取得により48百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払により1億9百万円の支出となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

第3四半期のご報告にあるように、玩具における当期年末需要が2割程11月以降にずれている事や、市場では消費喚起に限界を迎えている点等を考慮し、実需要は不安定で前年度以上に見通しがつけにくい状況です。玩具市場は急速に冷え込んだ前年クリスマス実績をも下回る事も視野に入れ、自転車等が補うとしても次期第4四半期は、第3四半期累計までの増収幅を維持することは難しいと予想し、売上高予想は前年を超えても1ポイント~2ポイントが限界かと予想します。従って通期売上予想は28億46百万円前年対比7%増、営業利益では2億6千万円の40%増を見通しています。

なお、配当につきましては、僅かですが当期33期の業績回復に相応して前年以上の配当を検討する方針ですが、具体的配当額に関しましては、通期売上高の見極めが出来るまでの間お時間を頂き、改めてご報告致します。

4. その他

当社は、既に入場以来毎四半期ごとに経営成績を開示しておりますが、平成19年に四半期財務諸表等規則が施行された事により、第1四半期から財務諸表等を規則に準じ作成しております。貸借対照表につきましては前事業年度末と比較併記しておりますが、損益計算書およびキャッシュフロー計算書につきましては前第3四半期累計期間と比較併記しております。それにより前第3四半期累計期間実績と会計処理が異なる点が一部ありますため、その注釈を主なものにつけて別紙ご報告しております。又、同じく会計処理につきましても以下の点において変更しております。

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

① たな卸資産の評価方法

当社では実地棚卸を第2四半期末、期末で行っており、第3四半期会計期間末の棚卸高算出に関しては実地棚卸を省略しております。又、販売不振が予想される不動産在庫等の評価の洗い直しを目的とするたな卸資産の簿価切り下げにつきましては、収益性の低下が明らかなもののみ正味売却価額を見積もり、簿価切り下げを行う方法をとっています。尚、当期第3四半期ではその対象となるたな卸資産はありません。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産につきましては、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっており、従来の四半期における算出方法から大きな変更はありません。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、これまでの四半期においては実効税率を用いた簡便な方法を採用していましたが、当第3四半期は、加算減算項目や税額控除項目の内、重要なものに限定し算出しております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に、経営環境等の著しい変化、かつ一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合は、前事業年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニング（将来の法人税等の発生について予測し計画すること）を利用する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

② たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更

通常の販売目的で保有する棚卸資産については、従来、移動平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、新会計基準による移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法）により算定しております。

5. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	当第3四半期会計期間末 (平成21年10月20日)		前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年1月20日)
	金額 (千円)	構成比	金額 (千円)
資産の部		%	
流動資産			
現金及び預金	1,186,066		1,087,902
受取手形及び売掛金	389,282		338,867
有価証券	-		9,090
商品	252,564		214,559
原材料	6,837		124
その他	17,579		29,625
貸倒引当金	△738		△399
流動資産合計	1,851,590	82.8	1,679,767
固定資産			
有形固定資産	69,495	3.1	67,495
無形固定資産	4,555	0.2	5,326
投資その他の資産			
投資有価証券	224,564		152,875
その他	86,418		83,972
投資その他の資産合計	310,982	13.9	236,847
固定資産合計	385,032	17.2	309,668
資産合計	2,236,622	100.0	1,989,435

区分	当第3四半期会計期間末 (平成21年10月20日)		前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年1月20日)
	金額 (千円)	構成比	金額 (千円)
負債の部		%	
流動負債			
支払手形及び買掛金	178,451		98,280
未払法人税等	48,225		1,095
その他	146,324		87,626
流動負債合計	373,001	16.7	187,001
固定負債			
長期未払金	50,000		50,000
繰延税金負債	1,957		-
固定負債合計	51,957	2.3	50,000
負債合計	424,958	19.0	237,001
純資産の部			
株主資本			
資本金	238,800	10.7	238,800
資本剰余金	162,712	7.3	162,712
利益剰余金	1,378,905	61.6	1,397,468
自己株式	△42,579	△1.9	△42,579
株主資本合計	1,737,838	77.7	1,756,401
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	73,826		△3,967
評価・換算差額等合計	73,826	3.3	△3,967
純資産合計	1,811,664	81.0	1,752,434
負債純資産合計	2,236,622	100.0	1,989,435

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

当事業年度より、平成19年に施行された四半期財務諸表等規則に準じ作成しております。前年との比較併記に関して、前第3四半期実績と会計処理が異なる点が一部生じておりますので、注釈(※)をご参照下さい。

区分	当第3四半期累計期間 (自平成21年1月21日 至平成21年10月20日)		(ご参考) 前第3四半期累計期間 (自平成20年1月21日 至平成20年10月20日)		注記 番号	増減額
	金額(千円)	百分比	金額(千円)	百分比		金額(千円)
I. 売上高	2,006,258	100.0	1,827,537	100.0		178,721
II. 売上原価	1,051,479	52.4	978,179	53.5		73,300
売上総利益	954,779	47.6	849,358	46.5		105,421
III. 販売費及び一般管理費						
1. 広告宣伝費	220,997		228,636			
2. 販売促進費	25,804		36,046			
3. 運賃	127,191		114,949			
4. 役員報酬	54,255		52,054			
5. 給与及び手当	133,439		132,657			
6. 支払手数料	52,040		44,936			
7. 研究開発費	60,386		58,865			
8. その他	111,909		111,742			
販売費及び一般管理費合計	786,020	39.2	779,884	42.7		6,136
営業利益	168,759	8.4	69,474	3.8		99,285
IV. 営業外収益						
1. 受取配当金	1,480		1,847			
2. 有価証券運用益	1,270		-			
3. その他	1,083		3,007			
営業外収益合計	3,833	0.2	4,855	0.2		△ 1,022
V. 営業外費用						
1. 支払利息	72		-			
2. 為替差損	1,624		19,477			
3. 投資事業組合運用損	17,681		1,410			
4. 為替予約評価損	-		9,475			
5. その他	-		1			
営業外費用合計	19,377	1.0	30,363	1.7		△ 10,986
経常利益	153,215	7.6	43,965	2.3		109,250
VI. 特別利益						
1. 和解金	-	-	3,000			
特別利益合計	-	-	3,000	0.2		△ 3,000
VI. 特別損失						
1. 固定資産除却損	14		-			
2. 投資有価証券評価損	-		142,658			
特別損失合計	14	0.0	142,658	7.8		△ 142,644
税引前四半期純利益	153,202	7.6	△95,693	△5.2		248,895
法人税、住民税及び事業税	53,445		451			52,994
法人税等調整額	9,378		△5,227			14,605
法人税等合計	62,823	3.1	△4,776	△0.3	※	67,599
四半期純利益	90,379	4.5	△90,916	△5.0		181,295

(※注) 法人税等合計について

前年実績では実効税率を用いて算出していますが、当期では、加算減算項目や税額控除項目の内、重要なものに限定し算出しています。

(3) 四半期損益計算書
(第3四半期会計期間)

区分	当第3四半期会計期間 (自平成21年7月21日 至平成21年10月20日)		(ご参考) 前年第3四半期会計期間 (自平成20年7月21日 至平成20年10月20日)	
	金額 (千円)	百分比	金額 (千円)	百分比
I. 売上高	809,480	100.0	742,538	100.0
II. 売上原価	422,793	52.2	399,594	53.8
売上総利益	386,687	47.8	342,944	46.2
III. 販売費及び一般管理費				
1. 広告宣伝費	82,811		70,151	
2. 販売促進費	8,968		11,363	
3. 運賃	48,602		41,422	
4. 役員報酬	18,446		17,346	
5. 給与及び手当	43,336		43,539	
6. 支払手数料	16,072		14,149	
7. 研究開発費	22,858		16,616	
8. その他	36,120		37,675	
販売費及び一般管理費合計	277,215	34.3	252,259	34.0
営業利益	109,472	13.5	90,684	12.2
IV. 営業外収益				
1. 投資事業組合運用益	2,987		-	
2. 為替差益	-		△7,239	
3. その他	4		410	
営業外収益合計	2,991	0.4	△6,829	△0.9
V. 営業外費用				
1. 為替差損	1,753		19,477	
2. 為替予約評価損	-		9,476	
3. その他	-		1	
営業外費用合計	1,753	0.2	28,954	3.9
経常利益	110,710	13.7	54,901	7.4
VI. 特別利益				
貸倒引当金戻入益	-		△89	△0.0
VI. 特別損失				
投資有価証券評価損	-		137,023	18.5
税引前四半期純利益 又は四半期純損失 (△)	110,710	13.7	△82,211	△11.1
法人税、住民税及び事業税	46,936		-	
法人税等調整額	△2,230		-	
法人税等合計	44,706	5.5	-	
四半期純利益 又は四半期純損失 (△)	66,004	8.2	△82,211	△11.1

(4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

区分	当第3四半期累計期間 (自平成21年1月21日 至平成21年10月20日)	(ご参考) 前第3四半期累計期間 (自平成20年1月21日 至平成20年10月20日)
	金額 (千円)	金額 (千円)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	153,202	△95,693
減価償却費	38,937	33,755
投資事業組合運用損	17,681	1,410
売上債権の増減額 (△は増加)	△50,414	53,986
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△44,719	△44,977
仕入債務の増減額 (△は減少)	80,171	△37,319
その他資産負債の増減額	65,432	159,378
小計	260,289	70,540
利息及び配当金の受取額	1,586	2,205
利息の支払額	△72	-
和解金の受取額	-	3,000
法人税等の支払額	△6,518	△86,790
営業活動によるキャッシュ・フロー	255,286	△11,045
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△37,756	△34,050
投資有価証券の取得による支出	△10,360	△47,889
投資事業組合からの分配による収入	-	5,000
為替予約決済による収入	-	31,241
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,116	△45,699
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△108,647	△108,978
その他	△207	643
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,854	△108,335
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	△358	△25,550
V. 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	97,958	△190,628
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	1,087,505	1,117,564
VII. 現金及び現金同等物の四半期末残高	1,185,463	926,936

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【参考資料】

(1) カテゴリー別販売の状況

①第3四半期会計期間売上高 (ご参考)

	当第3四半期会計期間	前第3四半期会計期間	前年同期比
	(平成21年7月21日～平成21年10月20日)	(平成20年7月21日～平成20年10月20日)	
	(千円)	(千円)	
乳児・知育玩具	317,231	350,158	90.6%
女児玩具	187,321	195,828	95.7%
遊具・乗り物	206,010	148,904	138.4%
その他	98,919	47,648	207.6%
合計	809,480	742,538	109.0%

②第3四半期累計期間売上高

	当第3四半期累計期間	前第3四半期累計期間	(ご参考)
	(平成21年1月21日～平成21年10月20日)	(平成20年1月21日～平成20年10月20日)	前年同期間比
	(千円)	(千円)	
乳児・知育玩具	750,555	776,915	96.6%
女児玩具	479,772	472,939	101.4%
遊具・乗り物	552,940	412,036	134.2%
その他	222,991	165,647	134.6%
合計	2,006,258	1,827,537	109.8%

③新発売商品

カテゴリー名	当上半期 新発売商品		当第3四半期会計期間 新発売商品	
	商品名	標準希望小売価格 (税込)	商品名	標準希望小売価格 (税込)
乳児・知育玩具	頭の体操つみき	¥9,975	熱中知育ボックス	¥7,140
	うちの赤ちゃん世界一 全身の知育メリー&ジム	¥8,190	新おふろの知育電動式シャワー	¥3,465
	ごきげん!おちゃんこの知育	¥6,279	指先の知育シリーズ 「ゴミ箱!引き出し!本棚!」	¥1,491
	ノンキャラ良品シリーズ 「おもちゃのお家」	¥4,704	指先の知育シリーズ 「いたずら専用お財布遊び」	¥1,260
	ノンキャラ良品シリーズ 「おもちゃメガネ」他計4種	¥714～¥1,029	ねんねトレーニング うちの子1歳 寝んトレスライド	¥3,129
女児玩具	お人形「よちよちぼぼちゃん うさぎのよだれかけ」	¥4,389	お人形「やわらかお肌の光るパジャマ ぼぼちゃん」	¥4,389
	お人形「女の子だもんぼぼちゃん デニムのジャンパースカート」	¥4,599	やわらかお肌の「着回しぼぼちゃん」	¥4,809
	お風呂もお部屋もいっしょぼぼ ちゃん (浴衣セット)	¥4,179	ぼぼちゃん・ちいぼぼちゃんの 「おしゃべりトイレ」	¥1,659
	新お買い物ベビーカー	¥4,179	良いところ取りセット	¥9,954
	キラ☆デコ「エコパピエ」	¥4,179	着せかえ 「着回しごっこ変身ブーツ付き」	¥2,289
	着せかえ「うさぎのよだれかけ付 き遊び着」	¥1,260	着せかえ「光るパジャマ」	¥1,365
	着せかえ「デニムのジャンパース カートセット」	¥1,470	着せかえ「フリフリブルマセット」	¥1,260
	夏季限定着せかえ「トロピカルフ ラワー浴衣セット」	¥1,470		
遊具・乗り物	いきなり自転車折りたたみ式 ミントグリーン	¥23,940	白いチェアジム	¥13,440
	いきなり自転車かじとり式 ネイビーレッド	¥23,940		
	チェーン式三輪車 ローズピンク	¥20,790		
その他	お砂体感ウェアとお道具セット (2 色)	各¥2,079	おふろで変身!ラーメン屋さん	¥1,239
			おふろで変身!ハンバーガー屋さん	¥1,239
			え!?おふろでメリーどうぶつ	¥1,764